

第11回

# 平和を祈る音楽会

## 浦上天主堂

長崎県長崎市本尾1-79

2024

8/4

SUN

13:30-15:30

愛知県より

オーボエ：堤 寛 (病理医) & オルガン：堤 佐代子  
バッハ：アダージオ、バッハ：G線上のアリア、グノー：アヴェマリア

福岡県と  
大村市より

Duo La Physique + One  
ピアノ：朝位 祐子 チェロ：竹内 ちひろ・寺井 路子  
ヴィヴァルディ：2本のチェロのための協奏曲ト短調、他

長崎市の方々

リーディング：長崎平和推進協会 (音楽部会員) 作・演出：つだけいこ  
日米親善人形交流から 96年<絆> ピアノ：坂上 素子

ミュージカルへの誘い：劇団 TABIHAKU  
ゲスト：内 夏美 (ソプラノ) 樋口 梨絵 (ピアノ)

鹿児島県より

テノール：米澤 傑 (病理医) ピアノ伴奏：今岡 淑子  
賛助出演：ソプラノ：米澤 悦子  
プッチーニ：誰も寝てはならぬ、星も光りぬ、シューベルト：アヴェマリア

主催：平和を祈る音楽会実行委員会

お問合せ：09093380638 Email：peer345@outlook.jp. (Sayoko Tsutsumi)

協力：(公益財団法人)長崎平和推進協会(音楽部会)

※ 参加費：受付にてチャリティーをお願いします。このチャリティーは、「長崎大学核兵器廃絶研究センター」へ、全額寄付させていただきます。

下記の方々より「平和を祈る音楽会」の運営のための協賛寄付をいただきました。

NPO 法人イエローエンジェル (名古屋市)、棚橋恭子 (名古屋市)、核戦争に反対する医師の会・愛知 (名古屋市)、東海罐詰株式会社 (愛知県愛西市)

## ■ オーボエ：堤寛 YUTAKA TSUTSUMI ■

1951年横浜市生まれ。1976年慶應義塾大学医学部卒。1980年同大学院修了。医学博士・病理専門医・細胞診専門医・感染症学会推薦ICD制度協議会ICD（インフェクションコントロールドクター。2000年～2016年藤田保健衛生大学（現在は藤田医科大学）医学部病理学教授。2014年に「平和を祈る音楽会実行委員会」を立ち上げ、以後毎年浦上天主堂（長崎）にて「平和を祈る音楽会」を開催している。現在、稲沢市在住。SAYOKOとのDUOは、2003年から始め、ひとの輪、平和の和を広げようと、コンサートを各地で開催してきた。2019年稲沢市につつま病理診断科クリニックを開業。2023年一般社団法人Tsutsumi Pathology Libraryを設立。病理標本をデジタル化し、症例を集めたライブラリーを創設した。ネット環境あれば、病理症例をどこでも学べるサイトです。

## ■ Duo La Physique ■

学生時代の先輩と後輩の2人のデュオ。ピアノの朝位は理学博士で研究者時代の専門は原子核理論。チェロの竹内は理学修士で現役時代の専門は個体物性。ひょんなことで再会し、デュオを結成しました。今回の音楽会では+Oneとして寺井も参加します。音楽を通して多くの方々と輪・平和の和が広がることを願いながら、3人で演奏させていただきます。

## ■ リーディング：長崎平和推進協会（音楽部会員） 作 演出：つだけいこ ■

1920年代、悪化していた日米関係の改善を目指し米の親日家グーリック博士と日本の実業家渋沢栄一氏により約1万2千体の友情人形（青い目の人形）がアメリカの子供たちから贈られ、その返礼として日本からは答礼人形（日本人形）が贈られました。長崎の小学校や幼稚園に配布された214体（青い目の人形）は、戦時下壊されたり、忘れ去られたり、原爆で焼失したりして、現存するのは2体のみ。一方米国・ロチェスターで大切に保管されていた答礼人形「長崎瓊子」が、2003年75年目のときを超え里帰りを果たしました。友情人形のたどった運命のエピソードを愛と平和の祈りをこめて語ります。

## ■ ミュージカルへの誘い：劇団 TABIHAKU ■

映画「天使のラブソング」の教会でジャズバージョンで歌うシーンが印象的でした。足元にも及びませんがほんの少しチャレンジしてみました。お楽しみいただければ幸いです。

## ■ テノール：米澤 傑 SUGURU YONEZAWA ■

鹿児島大学医学部名誉教授。医学博士。医療法人・玉昌会 キラメキテラスヘルスケアホスピタル・トータルウェルネスセンター・センター長。鹿児島市医師会病院病理部・顧問。日本病理学賞。鹿児島県芸術文化奨励賞。各種がんマーカー等の論文の著者世界ランキング第6位（日本人第1位）。松本美和子氏に師事。日本クラシック音楽コンクール第1位・グランプリ。太陽コンコロソ・カンツォーネ・イタリアーナ優勝。蝶々夫人やカルメンの主演、第九、メサイア、ヴェルディ・レクイエム、ロッシェニ・スタバトマーテル等のソリスト、G. ジャコモニーニら世界的名テノールとのジョイントリサイタル、オペラ「トゥーランドット」のカラフ王子役（イタリアと日本）、皇后陛下（現・上皇后）ご臨席のサントリーホールでのモーツァルト・レクイエムのソリストで大絶賛を博す。NHKの「第九をうたおう」、FM名曲リサイタル、芸術劇場、ラジオ深夜便に出演。CD「誰も寝てはならぬ/米澤 傑 テノール・オペラアリア集」は、ヒットチャートで度々第1位（検索：楽天市場 米澤 傑）。

## ■ ピアノ：今岡 淑子 YOSHIKO IMAOKA ■

相愛大学卒業、同大学ピアノ研究生修了。ソロのみならず、伴奏者としての信頼も厚く、多数の演奏会やNHK-FMに出演する他、CD録音に参加する等、幅広く活躍している。音楽現代新人賞、宝塚ベガ音楽コンクール第3位、京都芸術祭優秀伴奏者賞受賞。また、指導者としてピティナ「特別指導者賞」、日本クラシック音楽コンクール「優秀指導者賞」、ベートン音楽コンクール「優秀指導者賞」等の受賞も多く、演奏・指導の両方で高い評価を得ている。現在、武庫川女子大学音楽学部教授。兵庫県立西宮高校音楽科講師。

---

◆故・土山秀夫先生（元長崎大学学長）を忘れない◆ 土山先生は病理医で、堤寛とは面識がありました。2013年に土山先生の案内で長崎大学核兵器廃絶研究センターを視察させていただきました。土山先生の核兵器廃絶への思いに共感しました。土山先生は、私たちが浦上教会で音楽会を計画したいという話をすると、「音楽ができることは平和そのものですよ」と言われました。この言葉、この意味を、私たちは忘れずに大切にしています。

◆故・大橋嘉男先生に感謝◆ 「ありのままがいい」「困難な時は勇気をもって歩きなさい」大橋先生の言葉が今も私を支えてくれています。大橋先生は、南山学園もと理事、長崎南山高校もと校長、南山短期大学もと学長でした。2014年、私たちが浦上教会で音楽会を開催したいと相談したところ、浦上教会の当時の主任司祭、小島主任司祭様をお願いしてくださいました。初回が終わり2回目を開催したいと相談しますと「浦上教会の久志主任司祭様に“よろしくね”と話しておきましたので、あとはあなたの足で歩きなさい。」と言われました。そして2回目終了。その後「10回頑張ります！」と宣言してしまいました。久志主任司祭様には「継続は力なりですね！」と激励をいただきました。2022年つだけいこさんとの出会いがあり2023年に出演してくださいました。そして今年からつだけいこさんの所属する公益財団法人長崎平和推進協会が共催してくださることになりました。

記：堤佐代子